

2005 10月前半 カレンダー

お知らせ

- 1 土** 渡り鳥観察会（7時30分～11時30分、梶取岬付近・コバルトライン）
秋の山野草展（2日まで、冠山総合公園）
レクリエーションお月見茶会（18時30分～、周防の森ロッジ）
SPレコードコンサート（10時30分～11時30分、ふるさと郷土館）
- 2 日** 新「光市」誕生1周年記念式典（10時～11時30分、市民ホール）
発見！ひかり未来予想図（13時～16時、市民ホール）
- 3 月** 献血（13時30分～16時、マックスバリュ浅江店）
さわやかフィットネス（10時～11時、総合体育館）
- 4 火** 健康相談（9時30分～11時、周防公民館）
- 5 水** ポリオ集団予防接種（受付13時20分～14時、あいぱーく光）
心配ごと相談（10時～15時、大和支所）
- 6 木** 人権相談（10時～15時、大和支所）
育児相談、1歳児お誕生相談、歯の健康相談（13時30分～15時、あいぱーく光）
心配ごと相談（10時～15時、あいぱーく光）
新入学児童の健康診断（受付12時40分～13時10分、室積小学校）
- 7 金**
- 8 土** 認知症予防講演会（13時30分～15時30分、市民ホール）
秋の園芸教室（14時～15時30分、大和総合運動公園）
秋の星空観察教室（18時30分～20時30分、周防の森ロッジ）
- 9 日** 早長八幡宮秋祭り（15時に早長八幡宮出発）
光市美術展作品受付（9時～16時30分、文化センター）
- 10 月** 市民体育大会（9時～、総合体育館・スポーツ公園）
- 11 火** 育児相談、1歳児お誕生相談、歯の健康相談（9時30分～11時、大和保健センター）
- 12 水** 弁護士無料法律相談（9時～12時、市役所）
- 13 木** 人権相談（10時～15時、あいぱーく光）
周南3市身体障害者ふれあいフェスタ・光市中心身障害者体育大会（9時30分～、総合体育館）
ポリオ集団予防接種（受付13時20分～14時、浅江公民館）
新入学児童の健康診断（受付12時30分～13時、周防小学校）
- 14 金** ひかり高齢者生きがいセミナー（8時30分～17時、光井公民館）
- 15 土** 地域景観ワークショップin光（13時～16時30分、室積公民館）
園芸教室「ニジガハマギクの植栽と山野草講習会」（10時～12時30分、冠山総合公園）
ヤングセミナー（13時～16時、松涛寮）

10月のごみ収集日（10月1日～31日）

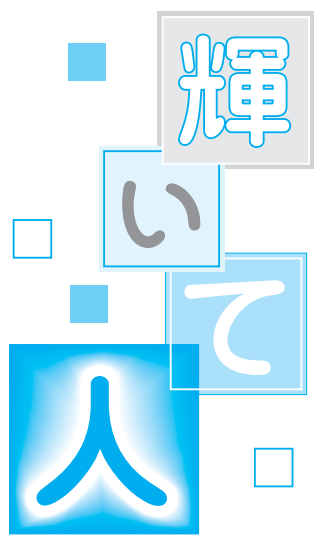
地区	資源ごみ	埋立ごみ	可燃粗大ごみ
浅江（JR線路北側）	3日、24日	17日、31日	5日
浅江（JR線路南側）	4日、18日	11日、25日	5日
島田	4日、18日	11日、25日	26日
光井	5日、19日	12日、26日	26日
室積	6日、20日	13日、27日	12日
中島田・三井・上島田・周防	7日、21日	14日、28日	19日
岩田・塩田	新聞等5日、19日 ビン・缶等12日、26日	17日、31日	20日
三輪・束荷	新聞等13日、27日 ビン・缶等6日、20日	17日、31日	19日

毎月第1資源ごみの収集日に、ビン・缶などの資源ごみと一緒に小型家電品を回収します。分解しないで、そのままの形で出してください。



9月4日の「ふれあい健康フェスティバル」で国民文化祭をPRする兼清さん。そんな姿からも人形劇への熱い思いがひしひしと伝わりました。

国民文化祭が来年11月に山口県内各地で開催されます。光市では「光の海と人形たちが輝きます。話しかけます。きつとあなたに！」をテーマに「ひかり全国人形劇フェスティバル」が開催。また、今年11月27日には、そのプレ企画として「人形劇&パネルシアターフェスティバル」が行われます。光市は県内でも有数の人形劇が盛んなまち。その活動を長年リードしてきたのが、光人形劇協議会会長の兼清昌子さんです。今回は、兼清さんに人形劇を通して伝えたいこと、国民文化祭に向けての思いなどをお聞きしました。



人形劇を通して人の「やさしさ」を伝えたい

人形で子どもたちに笑顔を見守り続ける

「これが人形劇を始めるきっかけとなった人形です。」そう言って、兼清さんが大事そうに抱えてきたうさぎのてぶくろ人形。この人形と出会った頃、兼清さんは劇団でお芝居をしていたそうです。「この人形と一緒に、きつとたくさんの子どもたちに笑顔をお届けすることができます。人形劇は声を出すということでは舞台劇と同じですが、人形のひとつひとつのしぐさで感情を表現するのは、想像以上に難しかったですね。」

兼清さんがいつもテーマとしているのは「やさしさ」。「今の子どもたちは、感動することが少なくなってきたと言われますが、そんなことはありません。会場から歓声があがるたびに、感動の場を与え続けたいと思っています。親御さんにも、自分の子がどんなことに感動するのか知ってもらい、親子共通の場で、さらに絆を深めてほしい。そんな兼清さんのやさしさが、人形を通して子どもたちに注がれています。」

これからも人形劇の輪を拡げていきたい

人形とともに子どもたちに笑顔を与え続けて32年
かねきよ まさこ
兼清昌子 さん



32年前に東京の「保育と人形の会」の活動に出会い、てぶくろ人形の普及を始める。H3年「光人形劇協議会」を結成し初代会長。H4年第1回「光人形劇フェスティバル」を開催。H5年「人形劇団しゃぼん玉」を結成。H15年から「山口県人形劇ネットワーク」会長。島田在住。

来年度の国民文化祭、今年のプレ企画に向けて、さらに活躍が期待される兼清さん。「国民文化祭では、光市が人形劇の会場となりますが、これを機会に、全国の人に光市を見てもらい、良さを知ってもらいたい。市民一体となって盛り上げていきたい。」そんな兼清さんの思いが形となり、「ひかり全国人形劇フェスティバル」のテーマどおり、きつと多くの人たちに、光の海と人形たちが輝き、話しかけることでしょう。

表紙写真の紹介

9月1日の「防災の日」にあわせ、「ヤングセミナー（若者を対象とした参加体験型講座）」の受講生18人が、9月10日、光地区消防組合の防災センター「あんしんねつと光」で、防災の大切さや、災害時の備え、心構えなどについて学びました。同センター内には、パーチャルシアター（仮想災害体験室）をはじめ、地震体験室や避難難体験通路、初期消火体験コーナーなどのさまざまな設備があり、災害を体験しながら、防災全般について学習することができます。災害はいつ発生するかわかりません。その時、あなたの判断力や行動力が、自分自身とまわりの人々を救います。同センターは、個人でも気軽に利用することができ、一度、皆さんも体験し学んでみませんか。

問合せ 防災センター
0833(74)5606